

荒川の人

第266回

世界に誇る「布の街」日暮里繊維街の
にぎわいを「一所懸命」に紡いでいきたい。

東京日暮里繊維卸協同組合 理事長 齊藤 雅久さん

1957年東京都目黒区生まれ。生地専門店「齊藤商店」店主。約90店舗(60社)が加盟する日暮里繊維街(東京日暮里繊維卸協同組合)の理事を経て、2020年に理事長に就任。13人の理事と協力し、より多くの人に日暮里繊維街を知ってもらうため様々な活動に取り組み。



長きにわたって、ファッションや手芸などのものづくりを支えてきた日暮里繊維街(以下、繊維街)。東京日暮里繊維卸協同組合の理事長を務める齊藤雅久さんは繊維街の魅力について「宝の山からとっておきのお宝を掘り当てるような楽しさがある」と語ります。コロナによってもたらされた変化、「布の街」ににぎわいを創り出す新たな拠点に寄せる期待など、お話を伺いました。

マスク生活、長期化するおうち時間
目まぐるしく変わる日常のニーズに応える

昨年春、マスク生活が始まると生地や紐を探し求める人が急増した繊維街。夏になると冷感素材が人気に。その後レジ袋の有料化がスタートすると、エコバッグをハンドメイドで、というニーズが高まります。繊維街を訪れた人の中にはコロナ禍による生活の変化を前向きにとらえ、新たな楽しみを見出した人も。「旦那さんがソーイングに興味を持ちはじめ、夫婦一緒に楽しむようになった、というお客さまもいらっしゃいましたね」

齊藤さんが店主を務める「齊藤商店」は、上質な生地やヴァインテージクロスがお求めやすい価格で



常連のお客さんから贈られた前掛けを肴に店頭立つ齊藤さん。「齊藤商店」で取り扱う商品はネットショップ「WARPandWEFT(ワープ・アンド・ウィフト)」でも購入可能です。

手に入ると評判のお店。コロナが深刻化する中、外出を控える常連のお客さんから届いた「早く『にっぽりランド*』に行きたい!」という声は見えない敵と戦う齊藤さんを勇気づけました。生地が好きな人にとって繊維街は、布のテーマパークのような場所。常連さんともなると、作るものが事前に決まっていなくても、繊維街のお店を見て回り、気に入った生地があったら数メートル分を買っておくというスタイルで「にっぽりランド」を楽しみます。そんな常連さんたちに無理して足を運んでもらう、という姿勢ではなく、おうち時間を楽しく過ごすためのお手伝いができれば、という気持ちで齊藤さんはお店の営業を続けていたそうです。

外国人観光客の激減、恒例イベント「あらかわ手づくり市」の中止といった苦境に直面しながらも、工夫を凝らして立ち向かう強さとやさしさが繊維街にはあります。

ふらっとにっぽりを起点に
にぎやかな街づくりを

「繊維街で見つけてきた生地などを広げて、お茶やコーヒーを飲みながらおしゃべりに花を咲かせてもらいたいですね」と、ふらっとにっぽりの1階ロビーを見渡す齊藤さん。ふらっとにっぽりは今年1月にオープン。繊維街の魅力を発信するとともに、人のにぎわいを呼び込む新たな拠点として大きな期待が寄せられています。お話を伺った場所はまだでも気軽に立ち寄れる「おもてなしスペース」として開放されていますが、現在は座席を減らすなど、感染予防対策が講じられています。

「コロナが落ち着いたら、繊維街としてもここでイベントを開催して地域の活性化につなげたいですね。繊維街にお越しになったお客さまはもちろん、

この辺りでお勤めの方にも気軽に利用してほしいと思います」ふらっとにっぽりの前を通りかかった際には「ふらっと」立ち寄りてみてはいかがでしょうか。

メイドイン ジャパンの底力を
もっと世界の人々に知ってほしい

長年、繊維街で服飾文化の一端を担い続けてきた齊藤さんにはひとつの夢があります。「いつか世界的なイベントのユニフォームを日本製で手掛けてほしいですね。織る、染める、縫うといった工程を国内で一貫して行うことができれば、日本の技術の高さを世界に発信する絶好の機会になると信じています」

最後に齊藤さんにとっての愛読書を尋ねると、池波正太郎の時代小説を挙げてくれました。特に「鬼平犯科帳」、「剣客商売」、「仕掛人・藤枝梅安」はこれまでに何度も読み返しているそうで、作品中にたびたび使われ、もともと武士が賜った一カ所の領地を命懸けで守ったことに由来する「一所懸命」という言葉は、ご自身の座右の銘にもなっています。「一生懸命よりもひとつのことを懸命に頑張るという意味の『一所懸命』という言葉の方が好きなんです」30年以上にわたってこの街でひたむきに生きてきた齊藤さん。これからも「一所懸命」に繊維街のにぎわいを紡いでいきます。

*『にっぽりランド』(=常連さんの中には、繊維街のことを呼ぶ人も)

齊藤雅久さんの
お気に入りの一冊



『鬼平犯科帳1(決定版)』(文春文庫) 著者:池波正太郎
善と悪だけでは割り切れない人間模様は池波作品の魅力です。

荒川 区民限定 新型コロナワクチン接種者限定 SPECIAL LUNCH

《キャンペーン期間》2021年12月31日まで



ワクチン接種票控えをフロントにご提示ください。
割引チケットをお渡し致します。(お一人様につき1回ご利用いただけます。)

通常 ¥1,600 50% OFF ¥800 (税込)

レストランセリオ
SERJO

フォアグラと牛肉のエスカロープ
季節を彩る洋風会席仕立て

本日のスープ
フォアグラと牛肉のエスカロープ・ライス
夏野菜のジュレ仕立て
茄子の洋風揚げ浸し
季節野菜のベニエ(洋風天ぷら)

日本料理

大心

ミニ会席風
初夏の天心弁当

【造り】 鯛
【薬物】 炊き合せ
【漬物】 初夏の天婦羅盛り
【小鉢】 彩りサラダ
【食卓】 ゆかり御飯 菜漬 味噌汁
【水菓子】 フルーツ蜜豆

(仕入れ状況により、メニューは予告なく変更する可能性があります。)

ご予約 お問い合わせ TEL.03-3803-1234 (代表) ▼ランチタイム 11:30~14:30 (ラストオーダー)

HOTEL LUNGWOOD 〒116-0014 東京都荒川区東日暮里5-50-5 TEL.(03)3803-1234 (代表)

選ばれるホテルは HOTEL LUNGWOOD 様

【交通のご案内】日暮里駅南改札口 徒歩1分【駐車場】立体駐車場26台
※車体制限あり ※駐車場のご予約は承っておりません。※できるだけ公共交通機関をご利用ください。